



2018九州ロードレース選手権シリーズ第2戦 2018 ONE&TWOフェスティバル 春の大会

公式通知No.3-1
組織委員会
2018/04/20

全エントラント宛

1. <入場及び入場証>

- (1) 4月28日(土)、29日(日)の入退場はパスを提示しメインゲートより行うこと。※提示の無い場合は有料。
- (2) Aパドックに入場可能な車両はAパドック車両通行証を貼付した車両のみとし、その他の車両はBパドックに駐車すること。

2. <参加確認受付>

(1) 必要書類:

1	正式参加受理書(プリントアウトし署名捺印のこと:選手権)
2	MFJ競技ライセンス
3	MFJピットクルーライセンス
4	APコースライセンスカード、又は暫定ライセンスカード(※ONE&TWOレース参加者必須)

(2) 受付場所:メインコントロールタワー2F大会事務局

(3) 4月28日(土)13時10分~15時45分、4月29日(日)6時50分~7時40分上記場所にて参加確認受付可能。

受付を28日(土)に不備なく済ませた方は、**29日(日)6時50分~7時40分の受付必要ありません。**

(4) ST600クラスBRIDGESTONEタイヤ引渡:28日(土)13時15分~15時00分まで1番ピットにて。

29日(日) 7時00分~ 7時20分まで1番ピットにて。

(5) JP250クラスDUNLOPタイヤ引渡

:28日(土)13時30分~16時30分までAパドックDUNLOPタイヤサービスにて、受理書同封の引換券と引換。

:29日(日)8時50分までAパドックDUNLOPタイヤサービスにて、受理書同封の引換券と引換。

(6) タイヤマーキング:各予備車検、公式車検時実施。その他の時間を希望する場合、車検長の許可を得ること。

(7) 車載カメラ搭載を希望するエントラントは車載カメラ申請書へ必要事項を記入し、**車両へカメラを装着した状態**で公式車検にて取り付けに関する車検長の許可を必要とする。又、撮影された映像は個人鑑賞に限られその他の使用に関しては大会組織委員会並びにオートポリスの許可を必要とする。なお、ライダー・ヘルメット等**車両以外の場所への取り付けは認められない。**

3. <公式車検>

車検場での提示物

1	車両(アンダーカウルを外して持ち込みください。)
2	装備一式(ヘルメット、ツナギ、グローブ、ブーツ、ヘルメットリムーバー、各種プロテクター)
3	外部始動装置(使用する場合)
4	ガソリン購入証明書(※ONE&TWO参加者不要)

(1) 上記1~3全て提示無き場合、**公式車検受検不可**とする。

(2) JP250クラスの最低重量は、**完全装備のライダー重量と車両重量を合算した重量**とする。

予備車検、公式車検時、ライダーは走行時使用する装備を全て装着し、重量測定を受けなければならない。

(3) 公式車検合格ステッカーが確認できない場合、公式予選に出走出来ない事を認識していなければならない。

(4) 4月28日予備車検受検済みエントラントについては、29日公式車検時間帯に車検委員による訪問車検を行い、最終確認後、車検合格とする。

(5) ONE&TWO車検: **車検場**

(6) ONE&TWO公式車検時追加確認事項

・ヘルメット確認合格の際、車検合格シールを貼付する。

・車載タイム計測装置(P-LAP等)確認。(EXクラスは除く)

・エンジンオイル点検窓への、ブロー防止カバー装着確認。

※ケースカバー外側から点検窓装着の車両は、**確実にブローを防止出来るブロー防止カバーを装着すること。**

ケースカバー内側から点検窓装着の車両は、ブロー防止カバー取り付けは推奨とする。

・クランクケース減圧バルブ取り付け車両は、事前にバルブの清掃、取り付け方向確認。

4. <ガソリン購入証明書について(選手権)>

場内ガソリンスタンドにて購入した際の購入レシートをもってガソリン購入証明書とする。

4月27日(金)~29日(日)場内ガソリンスタンドにてガソリンを購入し、当該クラス公式車検時、車検場にてガソリン購入証明書を提示すること。何らかの理由により提示できない場合、車検時にその旨を申告し、予選出走前までに車検長へ提示すること。

2018九州ロードレース選手権シリーズ第2戦 2018 ONE&TWOフェスティバル 春の大会

5. <予選・決勝のタイヤマーキングチェック、スタート前チェックについて>

(1)選手権については予選・決勝時スタート前チェックは行わない。

ONE&TWOについては、予選・決勝時スタート前チェックを、32番ピット裏にて実施。

(2)ST600・JP250クラスについては、予選・決勝コースイン時ピットエンドにて一旦停止、オフィシャルによるタイヤマーキング確認を受けコースインするものとする。タイヤマーキング確認時の一旦停止時間等についての抗議は一切受付ないものとする。

(3)車両の不備が指摘された場合、決められた時間までに再車検を受ける事。指摘を受けた不備箇所が訂正されていない場合、また、新たに不備があった場合は出走できない。

6. <計測について>

予選:コースイン後の最初の1周目は計測されない。

7. <ONE&TWO、スターティンググリッドについて>

(1)OVER60のスターティンググリッドについては、最後尾より年齢順グリッドとなる。

※予選出走が出来なかった場合も適用とする。

(2)何らかの理由により予選出走が出来なかった場合、予選暫定結果発表後30分以内に出走嘆願書を事務局に提出すること。
なお、決勝出走が認められた場合のグリッド順は、審査委員会の決定によるものとする。

8. <ライダーズブリーフィング>

コントロールタワー2Fにて開催され、遅刻及び欠席者に対しては再ブリーフィングが開催される。この場合、再ブリーフィング手数料として遅刻「2,500円」欠席「5,000円」が必要となる。

※ONE&TWO参加者については、ブリーフィング不参加の場合レース出場が出来ない。

9. <ピット・作業エリア>

(1)ピット作業エリアは白線までとし、各自のレース区分時間帯のみ使用可能。

(2)予選・決勝レース時、ピットサイン台に立ち入り可能なピットクルーはクレデンシャルパスをつけた2名までとし、参加申し込み時に登録されたものであること。クレデンシャルパスが無き者は所属するライダーにペナルティが科せられる場合がある。

10. <エントラント及びライダー、ピットクルーの遵守事項>

大会期間中は如何なる場合もデブリフェンス、コンクリートウォールへ立ち上がることを禁止する。

11. <使用されないオブザベーションSポストについて>

本競技会においては、24番ポストと25番ポスト間に位置するSポストは使用されない。

12. <スタート練習について>

(1)公式予選及びサイティングラップコースイン時、スタート練習を許可する。

(2)スタート練習は下図ピットレーン速度制限終了ライン直後の左側限定とし、ファストレーン走行車両に優先権がある。



2018九州ロードレース選手権シリーズ第2戦 2018 ONE&TWOフェスティバル 春の大会

公式通知No.3-3
組織委員会
2017/04/20

13. <ピット出口に引かれた白線の運用とペナルティストップエリアについて>

次の通り運用実施する。

ペナルティストップ
エリア



・速度制限終了ライン

・コースイン時停止ライン
・ピットエンドライン

14. <車両導線・車両保管場所並びに暫定表彰式について>

・予選、決勝開始時・・・選手権・・・各自のピットよりコースイン。

ONE&TWO・・・Aパドックのスタート前チェック場より、32番ピットを通過しコースイン。

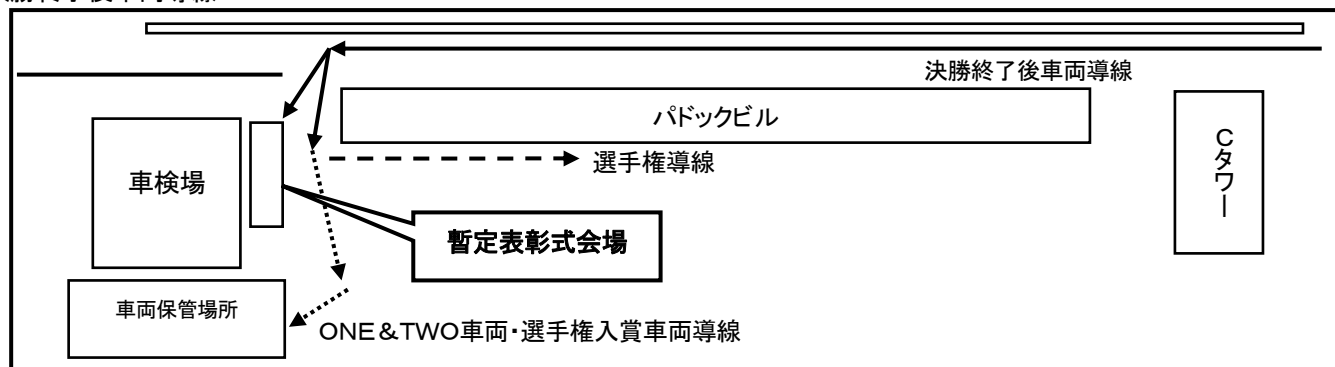
・決勝終了後

○選手権・・・オフィシャルの誘導により、入賞車両は暫定表彰式会場及び車検場へ。その他の車両は各自のピットへ。

○ONE&TWO・・・オフィシャルの誘導により、入賞車両は暫定表彰式会場へ。その他の車両は車両保管場所へ。

・暫定表彰式会場・・・車検場前

決勝終了後車両導線



15. <ステッカー貼付について>

・選手権ST600クラス・・・指定の「BRIDGESTONE」ステッカーを指定場所へ貼付し公式車検を受けること。

・選手権JP250クラス・・・指定の「DUNLOP」ステッカーを指定場所へ貼付し公式車検を受けること。

※BRIDGESTONE・DUNLOP指定ステッカーは、各タイヤサービスにて配布

16. <混走について>

・JP250クラスに、CBR250R cup、CBR250RR cup混走とする。

・S80クラスは、J-GP3と混走、周回数は10周回とする。

以上